



4号 3月1日

2017年3月1日 発行:ファイバーリサイクルセンター

衣類等の荷物ができてから、ファイバーリサイクル専用送り状をご注文（申込み）ください。

これまで、ファイバーリサイクル専用送り状は、ご注文されたら、衣類等の荷物が用意できていない場合でも、ヤマト運輸が専用送り状をお届けすることにしてきました。ヤマト運輸の取扱量が多くなるなかで、専用送り状だけをお届けすることが難しくなりました。そこで、これからファイバーリサイクル専用送り状をご注文されるときは「衣類等の荷物が用意できてから、専用送り状をご注文」いただきますようお願いいたします。ご注文から3日～4日でヤマト運輸が専用送り状を持って荷物の集荷に伺います。

（荷物ができてから、専用送り状を注文）



～あちこち ゆう＊あいショップ、 学習会～

ゆう＊あいショップは福岡県（6店舗）、佐賀県（1店舗）、熊本県（1店舗）大分県（2店舗）、鹿児島県（2店舗）の12店舗あります。ゆう＊あいショップでは、地域で開催されるまつりなどのイベントに参加して、ファイバーリサイクル運動の取組みを広くアピールしながら、皆さんから届けられた衣類の販売や、つどいなどで学習会を数多く開催しています。ゆう＊あいショップで出店したイベントや学習会のようなすをご紹介します。

吉野ヶ里軽トラック市(10月2日)で ファイバーリサイクル市開催

毎月第1日曜日に国立吉野ヶ里公園に130～

150台の軽トラックが集まり、トラックにて販売する朝市です。グリーンコープの拡大チームと一緒に、ファイバーリサイクル市を開催しました。当日は天気もよく暑かったので、冬物が売れずに薄手の婦人服がよく売れました。毎月参加しているのでお馴染みのお客さんも増え、また販売に来られている方々からもお孫さんにと毎月のそきに来て頂いています。

販売48点、売上23,868円。

ファイバーリサイクル学習会報告 GCふくおか筑後支部 拡大地域委員会(10月6日)

キープ&ショップたんぼぼ（筑後支部八女地域委員会主催）で13名が参加し、開催されました。ファイバーリサイクル運動の座学、仕分け体験、パキスタンカレー試食を行いました。参加者からは、「チラシを見るだけでは分からなかったファイバーリサイクル運動を詳しく知ることができた。」「仕分け体験が楽しかった。」「寄付のこと伝えたい。」、との感想が出されました。

ファイバーリサイクル学習会報告 GCふくおか なか支部中央地域委員会 (10月18日)

12名の支部委員の方が参加されました。田島公会堂で、秋の組合員のつどいでの学習会として、ファイバーリサイクル運動の座学、仕分け体験、パキスタンカレー試食を行いました。販売972円。パキスタンの子どもたちの現状に心を痛められ、運動参加の意味を共有しました。地域の自治



体へ寄付のことを案内したいという声もあがりました。

GCふくおか子育て講演会(10月20日)で ファイバーリサイクル市開催

宗像ユリックス(宗像支部主催)で開催しました。

参加者は約250名で衣類の受付け24名でした。初めて衣類の寄付を持って来られる方が多く、この日を待ち望まれていた様子でした。2時間で約200kgの衣類が集まりました。売上は3,996円でした。



GCくまもと 水源団地集会所(10月22日)で ファイバーリサイクル市開催

復興支援100円市として、水源団地集会所(みなし仮説)で開催しました。みなし仮説への入居者の方と、もともと団地にお住まいの52名の方が来られました。210点の衣類を購入され、売上は110,336円でした。グリーンコープの復興支援の取り組みや、パキスタンの子どもたちの支援の事を伝えました。みなさんととても喜ばれ、まとめて何枚も購入(特企商品が人気)されていました。

GCふくおか 北九州国際会議場(10月23日)で ファイバーリサイクル市開催

北九州国際会議場(北九州地域理事会主催)で開催しました。グリーンフェスタが開催され、参加者は約1100名、販売額16,644円、衣類の寄付42名、パキスタンカレーを約100食販売しました。グリーンフェスタの始まりから衣類の寄付を持って来られる方が続きました。「いいことだから、もっと頻繁に受付をして欲しい」との声がありました。お買い物、カレーも楽しんでいただき好評でした。



GCさが 組合員総会(10月23日)で ファイバーリサイクル市開催

GMOフリーゾーン大会が開催される会場(龍登園)でGCさかの組合員総会があり、開催しました。参加者が少なかったこともあり、内部の販売会になってしまいましたが、活動組合員の方々が購入してくださいました。販売21点 売上11,708円

GCくまもと ありがとう元気まつり~ささえあう熊本一歩前へ~ inフードバルくまもと(10月23日)で ファイバーリサイクル市開催

くまもと地震から半年が過ぎ、GCくまもとの組合員とメーカー生産者、そしてワーカーズでまつりを開催しました。「みんな元気で何とかやっています」、「ご支援ありがとうございますこめて」、「みんなで一歩ずつ前へ・・・」の想いで祭りを計画しました。朝からあいにくの雨模様で、心配しましたが、たくさんの方(2000人ほど)に来ていただきました。午後から雨もやみ盛況のうちに終了することが出来ました。メーカーさんのブースも終了前に完売のところが多かったです。ファイバーリサイクル市も盛況で、たくさんの方にご利用いただきました。来店者98人、販売174点、売上61,062円でした。

GCかごしま ファイバーリサイクル学習会報告 みんなのお店委員会での学習会 (10月28日)

みんなのお店委員会にて内部学習会を開催しました。参加者10人。パキスタンの国の成り立ちと現状、アル・カイルアカデミーの成り立ちと現状について報告し、ファイバーリサイクルの仕組みについて説明しました。私たちとパキスタンのアル・カイルアカデミーが事業を通してどのようにつながり支えあっているか理解を深めていただきました。

GCくまもと まーぶるまつり(10月29日)で ファイバーリサイクル市開催

スイートカフェ・まーぶる(地域交流カフェ)で、まーぶるまつりが開催されました。まつりを盛り上げていただいたこと、屋外で展示したのでまつりの

情宣にもなったと喜ばれました。安くて良い物が買えてよかったと感謝されました。来店者 7 名、販売 9 点、売上 5, 184 円。

**GCふくおか
くまもと復興支援フリーマーケット(10月30日)で
ファイバーリサイクル市開催**

ホークスベースボールパーク筑後でくまもと復興支援フリーマーケットが開催され、ファイバーリサイクル市を開催しました。参加者約 1500 名、売上 13, 794 円。地域のフリーマーケットに初出店。販売準備中から、目についたものを購入されていくので慌ただしく対応しました。ブース前を通る人にファイバーリサイクルチラシ約 150 枚を配り、出店の主旨を伝えました。共同購入ワークス AMTYI と隣ブースで、グリーンコープもアピールしました。



**ファイバーリサイクルセンター
大博通りビル(11月1日)で
ファイバーリサイクル市開催**

衣替えの時期でもあり、大博通りビル 304 会議室を借りて開催しました。今年一番の売上でした。(129, 281 円) ファイバーリサイクルの取り組みを広めることから、今年は大博通りビルでのファイバーリサイクル市の開催を頻繁に行いました。



**ファイバーリサイクルセンター
抱樸館福岡さすな祭(11月5日)で
ファイバーリサイクル市開催**

200 人以上の方が来場されました。売上 88, 542 円。11 時の開店から 15 時の閉店まで切れることなく来



客がありました。就労訓練に来られている方たちが衣類の搬入時や販売にもお手伝いいただきました。

**GCさが
吉野ヶ里軽トラック市(11月6日)で
ファイバーリサイクル市開催**

今回は佐賀で開催されていたバルーン世界大会に人をとられたかのように、お客さんがとても少なかったです。毎月の参加です。暖かな日でしたが、子どものオーバーコートが欲しいとの要望が聞かれたので、12 月は持参したいと考えています。販売 34 点、売上 17, 764 円。

**GCくまもと
地域のもみじ祭(11月6日)で
ファイバーリサイクル市開催**

清和町青葉の瀬で地域のもみじ祭りが開催。清和有農研との生産者交流があり、ファイバーリサイクル市とコーヒーの販売をしました。来店者 35 名、販売 35 点、売上 20, 196 円。4 年続けて出店しているので顔なじみも出ています。毎年楽しみにしておられ、グリーンコープの活動についても話が出来ました。ステージでアピールの時間もいただき、グリーンコープのファイバーリサイクルの活動についてお話しました。その趣旨に賛同して、「じゃあ何か買いましょう」と協力される方もいらっしゃいました。

**GCくまもと
小池・島田仮設住宅集会所(11月12日)で
ファイバーリサイクル市開催**

復興支援 100 円市として、小池・島田仮設住宅集会所(34 戸)で開催しました。42 名もの方が購入されました。販売 123 点、売上 60, 972 円。短い時間でしたが、みなさん待っていてくださり楽しそうに見ておられました。「何も持ち出せずに避難してきたので本当に助かります」といってくださる方、「女性は洋服を見るのが楽しみなので今日は本当に気分が晴れました」といわれる方もいらっしゃいました。復興市がいろんな意味で、みなさんのお役に立っている事を実感しました。

GCさが

岡島興産の感謝祭(11月12日・13日)で

ファイバーリサイクル市開催

今年で3回目の参加です。地域のお店の感謝祭での販売で、11日にはお店の方々から沢山の衣類のご寄付もいただきました。運動をしっかりと理解していただき協力していただいています。リフォームの相談等に来られたご年配の方や従業員の方など、購入していただきました。「去年ここで買ったのよ」と言ってくださった方などいろいろな方へお店のアピールもあわせて出来て良かったです。11月12日販売24点、売上16,308円、13日販売23点、売上13,716円。

GCくもと

大津からいもフェスタ(11月13日)で

ファイバーリサイクル市開催

本田技研グラウンドで大津からいもフェスタが開催されました。地域の組合員、専従、共同購入ワーカーズで、組合員拡大の情報獲得(ガラポン抽選・びん牛乳の試飲)をしました。グリーンコープのブースを盛り上げ、ファイバーリサイクルについてもアピールしました。来店21名、販売37点、売上12,414円。

ファイバーリサイクル学習会報告

GCさが伊万里・有田地区会の学習会(11月16日)

学習会、仕分け体験、パキスタンカレーの試食をしました。写真を見ながらパキスタンの学校のことなどを聞き、涙が出るくらい衝撃を受けたとの感想を聞きました。運動のことを詳しく知ることができてよかったとのことでした。

GCくもと

テクノ仮設住宅集会所復興秋まつり(11月19日)で

ファイバーリサイクル市開催

復興支援100円市・災害支援センターの食器類の販売として、テクノ仮設住宅(500戸)集会所で開催しました。165名の方が購入されました。販売498点、売上206,206円。大きな仮設住宅団地の集会所での復興秋祭りに参加しました。

組合員さんの手作りカレーとファイバーリサイクル100円市で、みなさんに喜んでもらえたと思います。大盛況で、何度も見に来て買われたり、お友達に教えてあげるといって、一緒に来られたり、1人何点も買っていかれていました。本当に100円でいいのか?といわれるので、グリーンコープの震災支援とパキスタンの子供たちの事をお話してお互いに助け合いです、と安心していただきました。

GCおおいた

生協まつりグリーンマルシェ(11月20日)で

ファイバーリサイクル市開催

GCおおいた主催の「グリーンマルシェ」(大分いこいの道芝生広場)に出店しました。まつり参加者は述べ20,000人。売上25,908円。

今回は初の試みで、衣類の寄付を受け付けることにしました。事前に組合員さんにお知らせを配布して、当日会場に3の方が持ってきてくれました。ファイバーリサイクル運動のチラシとGCおおいたで作ったチラシをセットにして配りました。組合員外の方も多く来店され、ファイバーリサイクル運動の取り組みを説明すると、ぜひ衣類を持って行きたいと言われる方もいて、一般の方への広がりの可能性を感じました。



ファイバーリサイクル学習会取材しました(10月31日唐津市にて)

GCさがでは、ファイバーリサイクル学習会を、全11地区で開催しています。この日は10回目、唐津の西地区会のファイバーリサイクル学習会です。地区委員7名、事務局1名が参加、講師はゆう*あいショップ本庄店の松尾篤美さんです。

松尾さんは2015年7月にパキスタンのアル・カイル アカデミーを訪問されました。学習会ではその訪問時の話を交えながら、グリーンコー

ブのファイバーリサイクルの取り組みのお話をされます。また、委員さんに衣類を持参いただき、「仕分け」を実際にやっていただいて衣類の流れを理解する、そして最後にパキスタンカレーを味わっていただきます。

ファイバーリサイクルの取り組みについて

学習会は、「ファイバーリサイクルと聞いてどんなことを思いますか」という松尾さんの話から始まります。「グリーンコープとしての取り組みは20

06年からで、当初は千葉のJFSAに送っていたが、近くに衣類を送る拠点が欲しいということ



で、2010年10月に福岡の多の津に現在のファイバーリサイクルセンターができた。」

「ファイバーリサイクルには3つの目的がある。

①就労支援、②パキスタンの子育て支援、③衣類のリユースである。」

松尾さんは大きな写真を見せながら話をされます。

「①就労支援について。抱樸館福岡が近くにあるので、入居者の自立に向けた就労支援である。72種類に分



けて、バールと言われる梱包にしてパキスタンに送る。支援員が寄り添って支援する。また青果リパックやカタログ回収の運搬、りすの森保育園の食材を運搬する仕事もある。そういうことを通じて生活のリズムを取り戻すことになる。“明日仕事があるので”ということを考えられるようになる。それらを通じて人と人のつながりも考えられるようになる。

これまでに100人以上が就労支援を受けて社会に旅立っている。生活保護を受けたり働いたりして自活をしている。」



「②パキスタンの子育て支援。これを、国境を越え

た子育て支援としてパキスタンのアル・カイルアカデミーを支援している。スラム街の子どもたちは学校に行けないし、仮に行っても10歳になると働くために学校をやめる。そこで無料で行ける学校をムザヒル校長さんが作った。1987年のことである。学校には5歳から14歳の子どもが通う。アル・カイルアカデミー



の子どもたちは成績も全国平均より随分良いそうである。通常学校は午前中だけのことが多いが、アル・カイルアカデミーは授業が午前の部と午後の部に分かれている。これは子どもたちが仕事をするのが当たり前の中で、午前に学校に行き、午後仕事をする、あるいは逆に午前中は親の仕事を手伝って午後学校に行くということができるようになっているからだそうだ。アル・カイルアカデミーへの入学希望は

毎年700人くらいいるが、貧しい家庭の子を優先して200人くらいが入学する。」



「本校はスラム街にある。一方通行でないような教育をしている。朝礼では先生がお話をするが、子どもたちからの意見も聞くようにしている。子どもたちは“パソコンが欲しい”“図書館が欲しい”、また女の子からは“遊ぶ場が欲しい”ということが出され、実現している。ただし、予算との関係で図書館の本は、路上で不用品を集めて本を買おうとしているそうだ。また女の子は外で遊べないので、囲いがされた遊び場が作られていた。」

「2つの分校はゴミ捨て場に作られている。すぐ近くにゴミの山があり時々火がつけられるので、その時はとてもマスクなしでいられない状態である。水道も電気もない。ハエもすごいので先生はこの分校に来るのを



嫌がる。それで少し高い給与を支払っている。女の子にとっては特に兄弟の子守は大切な仕事である。そこでそういった子どもたちが学校に来られるように一緒に弟や妹を連れて来られるように幼児クラスができた。」

「このアル・カイル アカデミーを支援するために日本から衣類を送っている。カラチは衣類が集まる場所で、ここに古着商がいる。この古着商が小売りの店に古着を売る。コンテナは中に入っている品目と誰が送り出したかによって評価が決まる。グリーンコープから送った荷物は高い評価を得ているということだ。この買い取った価格から運賃や経費を差し引いた金額がアル・カイル アカデミーの学校運営に生かされるということである。この活動を継続するためにも皆さんの力をお借りしたい。」

「③衣類のリユースについて。提供された衣類の8割をパキスタンに送り、2割を国内で販売している。衣類のリユースのことは実際に仕分けをしながら学びましょう。」

ということでテーブルを片づけ、皆さんが持ち寄った衣類を広げます。

一次仕分け二次仕分け

皆さんが持ち寄った衣類を、まず紳士物・婦人物・子供用に分けます。

それから二次仕分けの体験です。国内販売できるものでできないものに分けて行きます。襟ぐりの汚れはダメだそうです。また「皆さんは毛玉はどこまで許容できますか」と具体的に見て行きま

す。毛玉は毛玉取りである程度は処理して販売できるそうです。慣れてきたので自分たちで「これは国内用」「これはパキスタンに送る」というように進



めていきます。「少しシミがあるよ」「それくらいだったら大丈夫」というやり取りをしています。

以上で仕分け体験は終了です。

パキスタンカレーの試食

松尾さんがあらかじめ用意したパキスタンカレーとご飯をつぎ分けて行きます。

鶏ミンチ、玉ねぎ、チキンコンソメ、グリーンコープのスパイスセットを使うそうです。

玉ねぎを炒めるのに3～40分かかるそうです。

松尾さんはいつもこの学習会ではパキスタンカレーを用意されるそうで、人数が15人くらい多い場合は大変だそうです。



パキスタンカレーを食べながら説明や質問が続きます。

Q学校が増えていますよね。

分校が増えているようですね。入学希望者が多いそうです。

Q食事はちゃんと出来ているのでしょうか。

ゴミ捨て場にも1週間に1度市が立つようですので買うことはできます。でもゴミの中の有価物を拾い出すような生活ですからそんなに良い食事をできていないと思います。

参加者に感想をお聞きました。

- ・ファイバーリサイクルが始まった時は何回か学習会で話を聞く機会があった。久しぶりに聞くと規模も大きくなって衣類も送りやすくなった。量もたくさんになっている。積み重ねが大切であると思った。衣類の状態もちょっとだけ一人一人が気を付けて良いものを寄付する形で広がっていけば大きな力になると思った。
- ・初めてお話を聞いた。衣類はてっきり学校関係者が着るために送ると思っていた。古着商に売るというのを聞いて、私たちの取り組みがお金の支援につながっていることが分かった。聞かないと分からないことである。少しでも高く売れるように金額を上げるように良いものを送りたい。今日はこの話がきけて良かった。

お送りいただきたい衣類等と送り方案内



お送りいただきたい衣類など

衣類は国内もしくはパキスタンで「着るもの」として販売しますので、日本のフリーマーケットで売られている程度のものでお願いします。中古品を送る場合、必ず洗濯をお願いします。もちろん新品大歓迎です。

●男性用衣類

上衣

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・スボン（長スボン、短パン、スウェットパンツ） ・Gパン ・カッターシャツ（長袖、半袖） ・カジュアルシャツ（長袖、半袖） ・ポロシャツ（長袖、半袖） ・Tシャツ（長袖、半袖） ・トレーナー | <ul style="list-style-type: none"> ・セーター ・スーツ（上下セットのみ、ネーム入り可） ・ジャンパー ・ジャケット（スーツの上着のみは不可） ・ベスト ・コート ・ネクタイ（新品に限る） |
|---|--|

下着

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・半袖シャツ ・ランニング ・ブリーフ ・トランクス | <ul style="list-style-type: none"> ・長袖シャツ（新品に限る） ・靴下（新品に限る） ・パジャマ（新品に限る） |
|---|---|

男性衣類で受付できないもの

- | | |
|------|---------|
| ・作業着 | ・スーツの上着 |
|------|---------|

●女性用衣類

上衣

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・Gパン ・スボン（長スボン、スウェットパンツ） ・ブラウス ・カッターシャツ（長袖、半袖） ・カジュアルシャツ（長袖、半袖） ・Tシャツ（長袖、半袖） ・トレーナー | <ul style="list-style-type: none"> ・セーター ・ジャケット（スーツの上着のみは不可） ・ジャンパー ・ベスト ・コート ・ワンピース |
|---|--|

下着

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ブラジャー（中古も可） ・ガードル（中古も可） ・ボディースーツ（中古も可） | <ul style="list-style-type: none"> ・これ以外の下着（ストッキング・靴下・ショーツなど）は新品に限る。 |
|---|---|

ねまき

- ・パジャマ（新品に限る）※ネグリジェは不可

女性衣類で受付できないもの

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・スカート・キュロット・スーツ（上下とも）は受け付けていません。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ブラジャー・ガードル・ボディースーツ以外の下着は新品に限る。 |
|--|---|

●子ども用衣類

- ・新生児～120cm（新品・中古とも受け付けています）
- ・120～160cm（新品に近いものを受け付けています）
- ・下着類
- ・布おむつ・おむつカバー

●衣類以外

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・毛布 ・タオルケット ・シーツ ※布団・マットレスは不可 ・布地（2m以上のもの、反物可、ハギレ不可） ・テーブルクロス ・カーテン・レースカーテン ・タオル・バスタオル・ハンドタオル ・ハンカチ（中古も可） | <ul style="list-style-type: none"> ・スカーフ、ストール、マフラー ・エプロン（新品に限る） ・ベルト ・靴（学校上履きは不可） ・バッグ・リュック（ランドセルは不可） ・財布 ・ポーチ ・手袋 ・帽子 |
|---|---|

●和服類

- ・和服・帯（正絹・麻・綿のみ。ウール・化繊は不可）
- ・ゆかた（ねまきは不可）
- ・和装小物（帯☆・帯揚げ・帯留め・バッグ等）
- ※和服類は国内でそのまま販売しますので、シミ・汚れのあるものは不可

●受付できないもの

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・制服、事務服、作業着 ・スキーウェア ・柔道着 ・ガウン ・学校上履き ・水着 | <ul style="list-style-type: none"> ・ねまき（パジャマは新品に限る。その他のねまきや中古のパジャマは不可） ・布団・枕・クッション・マットレス類 |
|---|---|

※未使用切手・ハガキ、書き損じハガキ、プリペイドカード、テレホンカード等も受け付けています。

送り方

（専用送り状代金 600 円は自己負担です）

グリーンコープ組合員の場合

ヤマト運輸がご自宅まで集荷にお伺いします。
1、衣類等の荷物を用意してください。



2、専用送り状の申し込み

9988 で申込み



※この時点で 600 円が請求されます。



3、ヤマト運輸からご自宅にファイバーリサイクル専用送り状を持って荷物の集荷に伺います。お届け（申し込みから数日）



お届けする専用送り状には、ファイバーリサイクルセンターの宛先情報と、申込者（組合員の住所や氏名）が印字されています。貼付するだけです。



4、ファイバーリサイクルセンターに荷物が納品されます。

グリーンコープの店舗組合員、グリーンコープのエリアにお住いの組合員でない方

上記で説明の「ヤマト便の送り状システム」が使えます。ファイバーリサイクルセンターにお申込みください。お支払いは後日お送りする郵便振替用紙をお願いします。

それ以後の仕組みは、上記の「グリーンコープの組合員の場合」と同様です。

梱包の仕方

（1個 600 円の送料がかかります）

二重にしたポリ袋、または紙袋に入れ、ひもで十字にしばってください。



重さ：25kg 以内

大きさ：タテ+ヨコ+高さ＝160cm 以内

※段ボールには入れないでください。段ボールだとファイバーリサイクルセンターで荷崩れを起こします。

グリーンコープのエリア以外にお住いの皆様

宅配便を使ってお送りください。

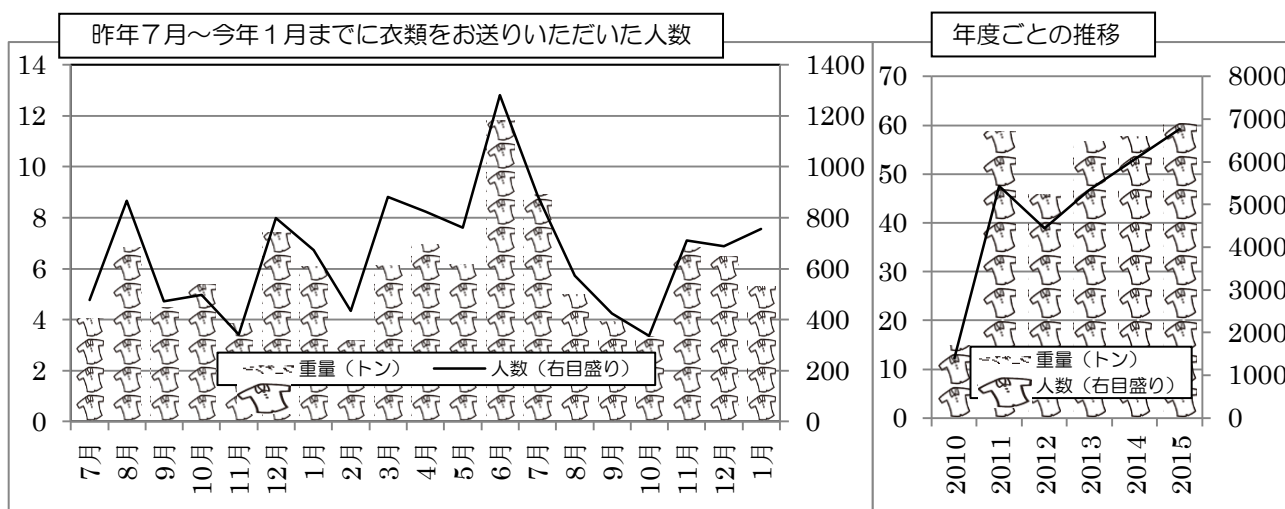
宅配便の会社はヤマト運輸でもそれ以外でも構いません。それぞれの宅配運賃は出荷される皆さんの自己負担となります。

ファイバーリサイクルセンター、ゆう＊あいショップへの持ち込み

直接持ち込みも受け付けています。ファイバーリサイクルセンターもしくは、ゆう＊あいショップにお問い合わせください。

お送りいただいた衣類の量と人数の推移

1 月末日現在の累計重量 359,035kg
延べ人数 35,297 人



ゆう*あいショップの案内

	ショップ名	住所	電話番号	運営主体	営業日	営業時間
福岡県	センター内ショップ	福岡県糟屋郡粕屋町大字戸原字鹿田 808-4	092-623-0294	※FRC	月～金	11:00～17:00
福岡県	香椎店	福岡市東区香椎駅前 2 丁目 52-1 セピアテラス西鉄香椎 2 階	080-1530-8955	※FRC	月～土 (月曜日の祝日休み)	10:30～17:30
福岡県	藤崎店	福岡市早良区高取 1 丁目 3-25	092-845-3331	G C ふくおか	月～土	11:00～17:00
福岡県	ひまきの店	福津市日蔭野 1 丁目 15-2-103 号	0940-62-6006	G C ふくおか	火～土	11:00～18:00 (土曜は 15 時まで)
福岡県	下月隈店	福岡市博多区東月隈 3 丁目 3-9	092-504-6100	G C ふくおか	火～金	11:00～18:00
福岡県	のぼり町店	福岡県春日市昇町 3 丁目 52 番	092-501-0520	G C ふくおか	水～金	11:00～18:00
佐賀県	本庄店	佐賀市本庄町本庄 575-4	0952-27-3177	G C さが	月～土	11:00～18:30 (土曜は 17 時まで)
大分県	自由自在店	大分市大字寒田 415-1	097-569-5929	G C おおいた	月～土	10:00～17:00
大分県	高城店	大分市高城西町 32-36	097-535-7054	G C おおいた	月～土	10:30～17:30
熊本県	三里木店	菊池郡菊陽町津久礼 2972-33	096-233-3741	G C くまもと	月～金	10:00～18:00
鹿児島県	谷山店	鹿児島市東谷山 7 丁目 25-7	099-263-3335	G C かごしま	毎日	10:00～19:00
鹿児島県	枕崎店	枕崎市港町 22	0993-73-5878	G C かごしま	火～金	13:00～18:30

※FRC は、ファイバーリサイクルセンターの直営です。
年末年始などの休みは、それぞれのお店に直接ご確認ください。

ファイバーリサイクル賛助会員と会費について

賛助会員 1046 名
(2017 年 1 月 31 日現在)

ファイバーリサイクル賛助会員募集中

賛助会員を募集しています。
会費は年間 2000 円です。
賛助会員には、ファイバーリサイクル通信をお届けします。

グリーンコープの共同購入組員

賛助会員のお申し込みは、
共同購入申込書の「9020」で申し込みください。
申し込みいただいた月の商品代金と一緒に一括して引き落としとなります。
賛助会員は一度お申し込みいただくと毎年更新されますので新たに申し込みいただく必要はありません。(グリーンコープの共同購入組員の場合)

一般の方、グリーンコープの店舗組員

賛助会員のお申し込みは、
下記のファイバーリサイクルセンターに電話をいただければ郵便振替用紙を郵送させていただきます。
会費 2000 円は、郵便振替でお振込みください。

ファイバーリサイクルセンター
〒811-2312
福岡県糟屋郡粕屋町大字戸原字鹿田 808-4
ファイバーリサイクルセンター
電話 092-623-0294